

一般質問通告書

【第65回定例会】

多可町議會議長 河崎 一様

多可町議會議員 笹倉 政芳

受領日	番号
平成27年9月9日 午前・午後 8時30分	6

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 多可町版「地方創生」に期待する	町長

9月末に多可町総合戦略会議が開催され、4つの戦略分野の確認がされると思います。

政策パッケージ

- 1-1 「地域に根ざしたしごとを伸ばす」
- 1-2 「オンリーワン型の新たなしごとを創る」
- 2-1 「ふるさと回帰希望者（U I J）の受け入れ
- 3-1 「女性にやさしい街づくり」「結婚・出産・子育て施策」
- 4-1 「健康志向・本物志向を取り込んだまちづくり」

この提案は住民や企業が一体となってやりきることに大きな意味があると思います。町長の心意気をお聞かせ下さい。

2.	
----	--

3.	
----	--

--

質問の内容

【多可町版「地方創生」に期待する】

地方創生については、府内に於いて、約1,800有る自治体のトップを切って体制作りは出来たが、そこで策定された総合戦略にいかに魂をそそげるか即ち、住民・企業等の意見を十分に聞き入れ、地域に密着した内容になっているのか、しっかりとした具体案を示すことによって、住民が期待感を持つことが出来るものだと確信しているところであります。全てがそこにかかってくると思います。

多可町総合戦略の柱は何か、明確にして住民に答えていただきたい。

総合戦略は自らが行動し住民や企業が「これは面白い、是非やってみよう、これが実現すれば地域は変わる」というワクワクさせるものでなくてはならないと思います。地域全体で取組みそれをやりきる強い絆が生まれなくてはなりません。

それを実現するためには、大胆な規制緩和と財源の確保が不可欠です。しかし、その財源について、先日国から示された新型交付金はわずか1千億円程度です。

現在、策定中の総合戦略については、来年度予算に計上される予定と理解していますが今後、近畿町村会長として国との交渉次第で財源の上乗せも期待できると思います。

それとは別にして、多可町の総合戦略に必要な予算措置はどの程度のものを検討されているのか答弁を求めます。

一方では、重要な戦略でありながら、計画策定までの時間が短かった事を心配しています。

多可町の未来への方向性を決める重要な戦略である以上、太い軸はきつちり進めながら、柔軟に見直し、新たに戦略を追加できる仕組みを作つておく必要があると思いますが町長の「地域創生」にかける熱い思いをお聞かせ下さい。